

平成29年12月に、児童・保護者・教職員に学校評価アンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。調査のまとめをお知らせするとともに、今後の教育活動や指導に活用していきます。

### 校訓

「深めよう考えを 鍛えよう身体を 育てよう豊かな心を」

### 保護者から学校へ

- 学級担任の先生が一生懸命なのがよく伝わってきます（学級だより、ノートなど）。子どもが学校で嘔吐したことがあり、お世話になりました。
- 校内作品展がゆっくりと見られ、先生ともお話ができて良かったです。
- 子どもが登校を渋ったとき、「いつでも連絡をください。」と言われて、安心しました。
- 図工に必要な材料やエコキャップ回収などの連絡を、早めに教えてほしいです。
- 運動会の場所取りで警察の巡回があったり、駐車マナーや路地裏での遊びについて近隣から苦情が入ったりすると聞いています。学校でも対応されると思いますが、保護者・家庭としても迷惑をかけないよう、協力したいです。
- 作文や漢字練習の点検、家での読書やお手伝いなど、子どもがさらにやる気が出るように、先生からの確認や声かけをお願いします。



### 児童アンケートから

#### ○先生への相談、先生からの励まし

全校で91%の児童が、先生が相談に「のってくれる」「少しのってくれる」と回答しています。SOSのサインを見逃さず、いじめやトラブルにつながらないように、今後も早期発見・対応に努めます。また、先生からの励ましについて「してくれる」「だいたいしてくれる」と答えた児童が89%おり、先生が「おもしろい」「会うのが楽しみ」「優しい」との記述は、教員の励みとなっています。

#### ○家庭学習が不十分

「家でもきちんと勉強していますか」という問いに、肯定的に回答した児童は、2年続けて80%を切りました。保護者からも「子どもは家で意欲的に学習している」という回答は60%を割り込みました。学習習慣の定着や基礎学力の向上は、一朝一夕とはいかず、重点課題と言えます。また、丁寧に書く、間違えたところはやり直す、自主勉強ノートに取り組みなど、こつこつと学ぶ態度を育て、自ら成長するために学習するよう、学校と家庭が連携して取り組む必要があります。

#### ○あいさつや返事ができていますか

あいさつや返事が「できる」と答えた児童は92%でした。ただし、地域の大人からは「もっと元気のいいあいさつを交わしたい」という声が寄せられます。心が通い合うあいさつができる明るい学校・地域づくりをより一層進めていきます。



\* 児童や保護者による評価のグラフは、学校ホームページでご覧いただけますので、ご参照ください。

### 保護者アンケートから

#### ○教育活動の伝え具合

「学校は教育方針や教育活動を分かりやすく伝えているか」の問いに、「そう思う」「ややそう思う」という保護者の回答が、約84%ありました。一方で、「あまりそう思わない」も3%増えました。今後も、お便りやホームページで適宜学校の取り組みや児童の活動をお伝えしていきます。

#### ○人の話をしっかりと聞いているか

児童は「先生や友達の話もしっかりと聞いていますか」との問いに対して、95%が肯定的な回答です。しかしながら、保護者の肯定的な回答は71%でした。学校では、「学び合う学び」の重点の一つとして、「聴く」ことを大切にしています。話し手の気持ちをしっかりと受け止め、よく考える学習態度を育てられるよう、粘り強く指導していきます。

#### ○約束やルールを守る

「約束やルールを守っていますか」との問いに、児童および保護者は「守っている」が50%の回答でした。「だいたい守っている」も合わせると90%を超えます。とはいえ、否定的な回答もやや多くあり、幼いうちに集団生活における社会性をきちんと身に付けさせる必要性を感じます。「ダメ」といえる大人、「ごめんなさい」と素直に言えて反省する子、この関係を築き、健全育成に努めたいものです。

### 今後の課題、Q&A

「学校にいと成長する」「楽しい行事がある」「知識がどんどん増える」「良い友達に囲まれてうれしい」という感想が示すように、児童の92%が「学校は楽しい」と回答しています。保護者の回答からも同様な数値があり、うれしく思います。「いやがらせが減った」「友達が守ってくれる」といった頼もしい声も聞かれました。学級担任との懇談や学校カウンセラーとの相談等を通じて、個別に対応し、解決・前進した事例もあります。今回の調査では、約75%の保護者から、「学校に気軽に相談できる」との回答をいただきました。「原っ子が輝く（原輝）」学校づくりのため、今後ともご支援・ご協力をお願いします。以下、いくつかの質問にお答えします。

Q1 11月の授業参観を楽しみにしていました。今回、校内作品展に代わったのはなぜですか？

→A1 10～11月は行事が多く、市の音楽会への参加も加わって、6年生にとって大変厳しい状況でしたので、今回は校内作品展としました。

Q2 不審者情報が配信された後、その以降の情報があまり伝わってきません。可能な限り、その後の情報をもらえないでしょうか？

→A2 警察や教育委員会からの不審者情報を受け取り、それを元にメールを配信しています。学校では安全確保のため、放送での注意喚起や登下校の付き添いで対応しています。事後のことは関係機関からの情報がないため、確かな情報をお伝えすることができませんので、ご了承ください。

